

# 校内生活の心得

## I 服装について ※正装、軽装については、気候や体調に応じて判断する

### A 制服（正装）：a または b

- a 標準型学生服（認証マーク付学生服・ズボン）、ワイシャツを着用する。
- b 紺制服（ブレザー）
  - イートンダブル・ひだスカートまたはスラックス・カッターブラウス（角襟）・リボン
  - ストッキングは黒・紺・肌に近い色。
  - トレンカ・スパッツも可、色は黒。トレンカ・スパッツを着用した際のソックスは黒色。

### B 制服（軽装）：a または b

- a ワイシャツか開襟シャツ、黒学生ズボン
- b カッターブラウスか開襟シャツ（角襟）、紺ひだスカートまたはスラックス
  - リボンはつけなくともよい。
  - ベストを着用してもよい。

### C 共通

- a 名札を指定の場所につける。
- b ソックスは白・黒・紺・グレーを基調としたもの。長さは、ケガ予防の観点からくるぶしが隠れるものが望ましい。
- c 内履き・外履きは学校指定のものを使用する。
- d 清掃時の服装は体育着とする。
- e 変形ワイシャツ、カラーシャツ、木綿のシワシワシャツ等は着用しない。
- f 軽装の場合、シャツは半袖を原則とし、長袖はひじ上まで折り上げる。おろしている場合は袖のボタンを止める。
- g ワイシャツの下は下着を着用する。体育着でもよい。
- h 防寒対策として、セーター、カーディガン、トレーナーを着用してもよい。袖や襟が制服から出ることのないようにする。
- i 熱中症対策として、体育着の半袖シャツ・ハーフパンツ着用時に、半袖シャツをハーフパンツから出してもよい。

## 2 頭髪について

髪が肩にいたら、結ぶのが望ましい。結ぶゴムの色は、落ち着いた色とする。髪飾りや装飾はしない。

## 3 所持品について

- a 通学カバンは、両肩にかつぐタイプで丈夫なものとする。記名すること。
- b 学習に不要のもの（雑誌、玩具類）は持ってこない（遊び要素のある学用品も含む）。
- c 貴重品、現金などは原則として持ってこない。持ってきた場合は、担任に預ける。

## 4 時間について

- a 8時10分までに登校を完了する（登校時間は8時から）。
- b 教室移動時などは「5分前行動」を心がける。
- c 用のない生徒は帰りの会の後、ただちに下校する。課外活動の下校時刻は別に定める。
- d チャイムの前に着席、学習を開始する。

## その他

- 1 自転車通学は禁止とする。
- 2 欠席、遅刻の場合は必ず保護者がスクリレに入力する、または連絡する。
- 3 一旦登校したら、先生の許可なく校地外へ出ない。
- 4 校舎、校具は大切に使う。万一破損した場合は先生に届け出る。